

令和8年度 第62回近畿高等学校定時制通信制課程体育大会

卓 球 実施要項

- 1 主 催 近畿高等学校体育連盟 奈良県教育委員会
- 2 後 援 和歌山県教育委員会 大阪府教育委員会 兵庫県教育委員会
京都府教育委員会 滋賀県教育委員会
奈良県高等学校定時制通信制教育振興会 (一社) 奈良県卓球協会
- 3 主 管 奈良県高等学校体育連盟
- 4 期 日 令和8年11月15日(日)
- 5 会 場 天理市立総合体育館(長柄運動公園内体育館)
〒632-0063 奈良県天理市西長柄町595番地
TEL 0743-67-1291

6 競技種目

- (1) 団体 男子・女子(4S1D)
(2) 個人 男子・女子(シングルスのみ)

7 競技日程

- (1) 開 会 式 9時40分 (競技服装で9時30分に集合)
(2) 競 技 開 始 10時00分
(3) 閉 会 式 16時00分

- 8 競技規則 現行の(公財)日本卓球協会制定ルールによるタイムアウト制は採用しない。

9 競技方法

- (1) 団体戦・個人戦ともに11点3ゲーム先取法とする。
(2) 団体戦・個人戦ともにチェンジエンドは行う。
(3) 団 体
ア 男女ともトーナメント方式による学校対抗とし、3位決定戦は行わない。
イ 試合順序は、次のとおりとする。(4S1Dの団体戦)

順 序	1	2	3	4	5
	S	S	D	S	S

- ウ 勝敗が決定した後、負けたチームが最初の試合で親善ゲームを希望した場合、5番まで2ゲームまでの親善試合を行うものとする。

- エ オーダーの組み方は、AB・PQ方式とし、トスによりそのいずれかを選択する。
団体戦オーダーの組み方（AB・PQ方式）について下記のパターン番号をオーダー票の左上に記入する。

		A B 側					P Q 側				
試合順序											
シングルス・ダブルス パターン番号		S	S	D	S	S	S	S	D	S	S
3 人の場合	1	A	B	A・C	B	C	P	Q	Q・R	P	R
	2	A	B	A・C	C	B	P	Q	Q・R	R	P
4 人の場合	3	A	B	A・C	B	D	P	Q	Q・R	P	S
	4	A	B	A・C	D	B	P	Q	Q・R	S	P
	5	A	B	A・C	C	D	P	Q	Q・R	R	S
	6	A	B	A・C	D	C	P	Q	Q・R	S	R
5 人の場合	7	A	B	A・C	D	E	P	Q	Q・R	S	T
	8	A	B	A・C	E	D	P	Q	Q・R	T	S
	9	A	B	C・E	B	D	P	Q	R・T	P	S
	10	A	B	C・E	D	B	P	Q	R・T	S	P
	11	A	B	C・E	C	D	P	Q	R・T	R	S
	12	A	B	C・E	D	C	P	Q	R・T	S	R
6 人の場合	13	A	B	C・D	E	F	P	Q	R・S	T	U

(4) 個人（シングルス）

- ア 男女とも府県参加選手に昨年度近畿定通大会 3 位までの選手を加え、トーナメント方式で行い、3 位決定戦は行わない。
イ 試合通告があり次第、直接コートに入り、コート審判に届け出る。但し、団体戦出場中である場合は、試合通告があり次第、代理人が本部進行係に申し出ること。

(5) 試合球は、（公財）日本卓球協会指定球（硬式 白球 40 mm）とする。

(6) 服装

- ア 選手は日本卓球協会公認のユニフォームであることが望ましい。
イ ユニフォーム（袖・襟を除く）の主たる色は、使用するボールの色（本大会では白色）と明らかに違う色でなければならない。
ウ 監督も上記（ア）に準ずる。
エ ゼッケンは、各府県で作成したもの、または（公財）日本卓球協会のゼッケンを使用し、同一チームに同姓がいる場合は、名の一字、または全部を記入して、区別がつくようにすること。

府 県 名	タテ 20cm
姓	
学 校 名	
ヨコ 25 c m	

- (7) 大会参加選手の変更は、監督会議までに所定の用紙にて本部まで届け出ること。

10 参加資格

- (1) 近畿各府県高等学校体育連盟に加盟している高等学校の定時制・通信制課程の生徒であること。
(2) 近畿各府県予選会、または高等学校体育連盟該当専門部において、選考されたチームまたは選手であること。
(3) 出場する選手は、あらかじめ健康診断を受け、在学する学校長の承認を必要とする。

11 参加制限

(1) 団 体

- ア 男女とも団体出場は各府県2校以内とする。
- イ 男女ともチーム編成は、監督1名、選手7名以内とする。但し、監督は当該校の引率責任者を兼ねた教員とする。
- ウ 原則、学校対抗とするが、各府県の予選の時点で学校単独で団体を組むことができない場合、出場枠に合わせ、各府県の主任または代表が取りまとめ申し込んだ合同チームを団体として認め、出場可とする。

(2) 個 人

- ア 男女とも個人出場は各府県2名以内とする。但し、前年度近畿定通大会3位までの選手を加えることができる。
- イ 監督は1名とする。但し、監督は当該校の引率責任者を兼ねた教員とする。

(3) 出場回数は、4回（但し、3年制に在学する生徒は3回）までとする。

12 参加申込

(1) 申込書類 ※ア・イは各参加校、ウ・エは各府県委員長が提出

- ア 大会参加申込書
- イ 参加料等納入明細書・銀行振込記録のコピー
- ウ 府県予選会成績一覧表（男女別各1部）
- エ 合同チーム申込書

(2) 申込方法

- ア 上記ア～エを所定の様式により、申込先（競技事務局）までメールにて電子ファイルで送信すること。なお、上記アとエ及び銀行振込記録のコピーについては郵送すること。銀行振込記録についてはPDFファイルでメールにて送信でもかまわない。
- イ 参加状況を加盟高等学校体育連盟事務局へ報告すること。

(3) 申込先

第62回近畿高等学校定時制通信制課程体育大会 卓球競技奈良大会事務局 城家 卓司 〒632-8585 奈良県天理市柚之内町1260 天理高等学校第二部 内 TEL 0743-63-7682 FAX 0743-63-7400 メール t08326@tenri-u.jp
--

※振込人名義は必ず「府県名 学校名 顧問名」を記入してください。

(4) 申込期限 令和8年9月30日(水) 必着

13 参 加 料

(1) 参加料

- ア 団 体 1チーム 4,000円（合同チームの場合も1チームとして徴収）
- イ 個 人 1人 500円

(2) 納入方法

- ア 参加申込と同時に下記口座へ振り込むこと。
- イ 振込口座

南 都 銀 行	南都銀行 中央市場支店
店 番 号	1 7 5
口 座 番 号	普通 2 0 3 8 8 2 6
口 座 名 称	奈良近畿定通大会 事務局 玉木将司

14 表 彰

- (1) 男女とも団体優勝校に楯（但し、持ち回り）と賞状を授与する。
2位、3位入賞校に賞状を授与する。
- (2) 男女とも個人1位から3位までの入賞者に賞状を授与する。

15 宿泊・弁当

宿泊・弁当の斡旋は行わない。

16 組 合 せ

令和8年6月12日（金）に行われる本大会打合せ会において、近畿各府県専門部委員長が出席して行う。なお、個人のシードは前年度近畿定通大会3位入賞までの選手とする。

17 諸 会 議

監督会議 令和8年11月15日（日）9時15分

18 連絡事項

- (1) 競技中の疾病、負傷などの応急処置は主催者において行うが、その後の責任は負わない。なお、参加者は、健康保険証を持参すること。
- (2) 引率責任者は、選手の行動全てに対して責任を持つものとする。
- (3) 貴重品等は、各参加校で管理すること。
- (4) 問い合わせ先は参加申込先と同じ。

19 そ の 他

- (1) プログラム冊子の無償配布は行わない。プログラムの PDF データは各府県委員長に送付する。
- (2) 個人情報及び肖像権に関する取り扱いについては、別紙「近畿高等学校体育連盟が開催する大会・諸事業における個人情報及び肖像権に関する取り扱いについて」に定めるとおりとする。
- (3) 午前6時に、奈良県・出場府県市町村（開催市に宿泊していない場合）に気象警報「特別警報、暴風、暴風雨(雪)警報」等が発令された場合は、大会を中止とし、奈良県の定通卓球専門部より各府県各競技専門部に連絡を行う。また、午前6時以降及び大会実施中に発令された場合も大会を中止する。なお大会の延期はしない。
- (4) 全国瞬時警報システム（Jアラート）等を通じて緊急情報（大規模な自然災害や弾道ミサイル発射等）が発信された際には、競技等の実施状況に関わらず、行政や施設管理者、大会運営者等からの指示に従って、速やかに行動をとり、安全が確認されるまで避難場所で待機すること。なお、避難指示解除情報が発信される等、安全が確認された上で、大会運営に支障がない場合は、大会を再開することができる。再開方法等は各府県定通卓球専門部委員長と協議の上、判断し決定する。なお、大会の延期はしない。